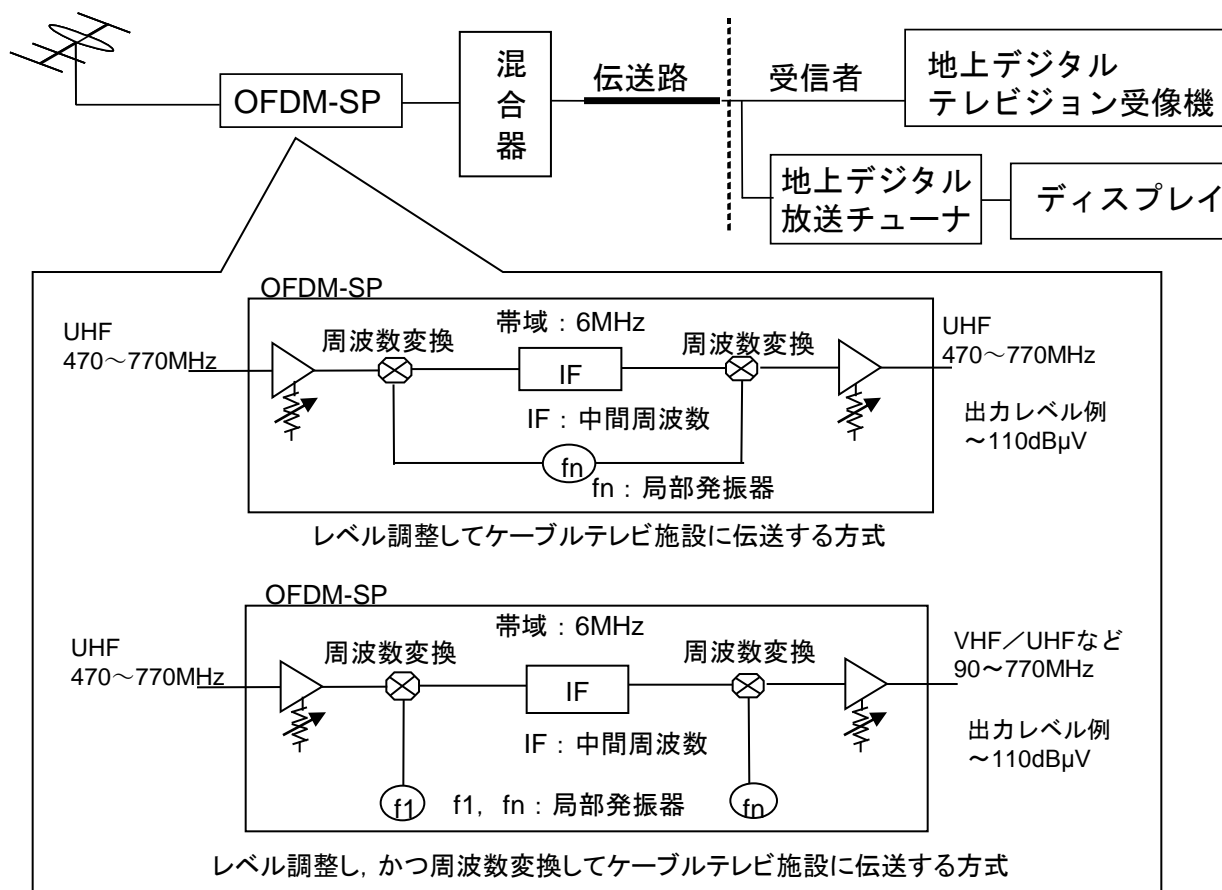


JCTEA STD-011-1.0

デジタル有線テレビジョン放送

「地上デジタルテレビジョン放送パススルー伝送方式」

(2003年7月策定)



JCTEA STD-011-1.0

受信者端子でのビット誤り率規定(第4章)

現行の有線テレビジョン放送法施行規則で規定されている地上デジタルテレビジョン放送信号(OFDM信号)を再送信するための受信者端子(保安器出力)での規定値に加え, 引込・宅内伝送路も含め, CATV伝送路の各妨害を総合的に受けている受信者端子での信号をビット誤り率で規定する

No.	項目	条件
1	再送信された地上デジタル放送の受信信号	短縮化リードソロモン(204, 188)符号による誤り訂正前において, ビット誤り率 1×10^{-4} 以下

* 但し, 受信者端子以降で宅内増幅器等の宅内配線設備と接続されるので, それらの劣化を考慮して, ビット誤り率は 1×10^{-4} 以下にマージン約3dBを加え, 1×10^{-8} 以下が望ましい。

OFDMシグナルプロセッサ (SP) (第5章)

5.1 OFDM-SP出力信号の望ましい性能

- 1 ケーブルテレビの地上デジタル放送のためのスペクトルマスク: 右図参照
- 2 ビット誤り率
- 3 帯域外雑音

5.2 OFDM-SPの望ましい定格

- 1 通過帯域内偏差 (振幅特性)
- 2 通過帯域内偏差 (群遅延特性)
- 3 帯域外信号抑圧度
- 4 周波数変換搬送波の位相雑音
- 5 周波数変換搬送波のスプリアス

